

令和6年5月22日

町内会等の長 様

社会福祉法人
印西市社会福祉協議会
会長 上 條 公 司
(公 印 省 略)

社会福祉協議会一般会費及び共同募金等の取りまとめについて（お願い）
日頃より、当社会福祉協議会の運営につきましては、深いご理解とご協力を
賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会は印西市において、住民による自主的な福祉活動の中核となり、
地域の生活課題に対して、住民同士の支え合いによって解決を促進する公共性
の高い民間の非営利団体です。困りごとを抱えた人への支援やボランティア活
動のサポートなど、地域の人たちのより身近な福祉活動として、支部社協によ
る地域福祉活動、心配ごと相談、ゆうゆうサービス・ワンコインサービス並び
に車いす・介護用ベッドの貸出などの事業を行っています。これらの地域福祉
事業の推進は、住民の皆様からご協力いただく会費や募金で成り立っていま
す。

つきましては、皆様方には会費及び募金の取りまとめについて、ご理解ご協
力いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご依頼は次のとおりとさせていただきます。

記

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1 社会福祉協議会一般会費 | 依頼時期：令和6年6月26日（水）（予定） |
| 2 赤い羽根共同募金 | 依頼時期：令和6年9月下旬 |
| 3 歳末たすけあい募金 | 依頼時期：令和6年11月下旬 |

社会福祉協議会一般会費及び共同募金等の 取りまとめについて （お願い）

社会福祉協議会は、社会福祉法に定められた、地域福祉の推進を図ることを目的として設立された民間の福祉団体で、住民主体・参加の原則のもと様々な地域福祉活動を積極的に進めています。

町内会・自治会・町会・区の皆様には会費、共同募金の取りまとめや支部社協活動への協力などをお願いいたします。

印西市社会福祉協議会一般会費

- ・依頼予定：6月26日（水） 会費額：1世帯400円
- ・社協の会員：社協会員になることによって、住民一人ひとりが地域の福祉活動に直接又は間接的に参加しているという意味を持ちます。
- ・前年度実績：3,235,766円（町内会取りまとめ分）

□社会福祉協議会一般会費の使いみち

- 市内8支部社会福祉協議会の地域福祉活動（サロン、交流事業など）
- 心配ごと相談
- ゆうゆうサービス事業・ワンコインサービス事業
- 車いす・介護用ベッド貸出事業
- 広報「ふくし印西」発行

社会福祉協議会支部の活動

木下支部【主な活動】

- 木下茶友会（写真）
- バスハイク
- 木下小児童との交流
- 児童下校時見守り活動
- 木下小学校とのクリーン大作戦（ゴミ拾い）
- ふれあい給食
- 広報紙「たいよう」の発行



小林支部【主な活動】

- すずかけの茶話会
- バスハイク
- 地域見守り活動
- ふれあい給食（写真）
- 広報紙「ふれあい」の発行



大森・永治支部【主な活動】

- ひまわり会食会
- ひまわりサロン（写真）
- バスハイク
- 地区交流事業への協力
- 子ども食堂
- おおもり子ども広場（学習支援）
- 大森小学校とのクリーン大作戦（ゴミ拾い）
- ふれあい給食



○広報紙「ひまわり」の発行

船穂・そうふけ支部【主な活動】

○ふれあいサロン

○ふれあい交流会

○小学校見守りパトロール

○小学校花壇の整備（写真）

○地域の中学校生徒・

小学校児童との交流会

○ふれあい給食

○広報紙「はぴねす」の発行



ニュータウン中央北支部【主な活動】

○よつば茶房

○バスハイク

○ふれあい麻雀教室

○地域住民向け研修会

○健康講座（モルック）（写真）

○地域の学校との交流会

○ふれあい給食

○広報紙「よつばだより」の発行



ニュータウン中央南支部【主な活動】

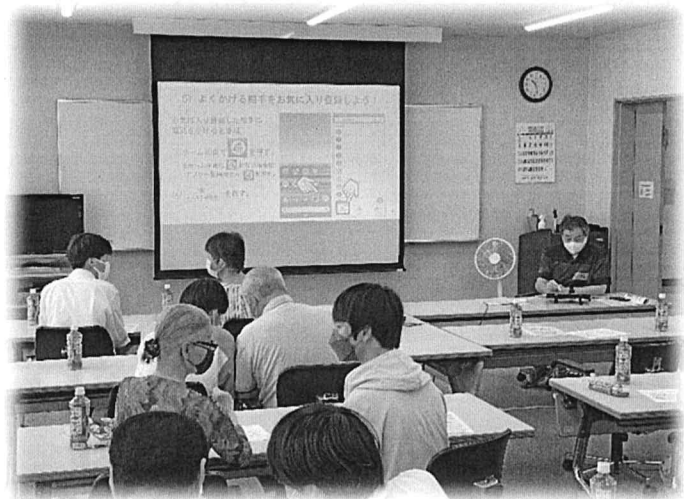
○地域の小中学校との交流（ボッチャ）

○スマホ講習会（写真）

○困りごと便利帖

○ふれあい給食

○広報紙「だんだん」の発行



印旛支部【主な活動】

- バスハイク
- サロン「ほっと」(写真)
- さろんいにはの
- ほっこり会食会
- 健康麻雀教室
- 買い物バスツアー
- ふれあい給食
- 広報紙「ふれあいだよりいんば」の発行



本埜支部【主な活動】

- 健康ウォーキング
- ふれあいサロン
- バスハイク
- 買物支援バス
- みんなのカフェ
- しあわせ農園 (写真)
- もとの応援米
- WiSH (生理の貧困に対する活動)
- 健康マージャン
- ふれあい給食
- 広報紙「もとの」の発行



赤い羽根共同募金

- ・依頼予定：9月下旬 目安額：500円
- ・赤い羽根募金：赤い羽根共同募金は、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして進められています。皆様から集められた募金は、じぶんの町をよくするために使われ、社会福祉協議会へ募金額の約70%の配分があり地域福祉の活動に使われています。
- ・配分金の使いみち：広報「ふくし印西」の発行、ホームページ運営、ふれあい給食、ふれあいハガキ事業、災害見舞金等に活用します。
- ・前年度実績：3,756,321円（うち町内会等取りまとめ分3,236,484円）



歳末たすけあい募金

- ・依頼予定：11月下旬 目安額：200円
- ・歳末たすけあい募金：共同募金運動の一環として取り組まれ、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方たちが安心して暮らすことができるように使われています。
- ・配分金の使いみち：生活保護・準用保護世帯の中学校就学までの子のいる世帯、障がい者団体・NPO法人等へ配分されます。
- ・前年度実績：1,889,141円（うち町内会等取りまとめ分1,845,589円）

